

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名 株式会社グリムス

上場取引所 大

コード番号 3150 URL <http://www.gremz.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 政臣

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 小野 裕章

TEL 03-5769-3500

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,536	17.6	21	△89.4	28	△86.4	△30	—
24年3月期第2四半期	2,156	—	203	—	205	—	96	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △30百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 91百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△17.53	—
24年3月期第2四半期	57.03	55.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,517	1,190	47.3
24年3月期	2,564	1,270	49.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,190百万円 24年3月期 1,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,419	24.1	200	△32.2	201	△33.0	78	△9.9	45.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	1,744,300 株	24年3月期	1,742,700 株
25年3月期2Q	26,888 株	24年3月期	37,412 株
25年3月期2Q	1,712,436 株	24年3月期2Q	1,690,848 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期レビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、欧州財政不安や中国経済の成長減速などによる世界景気の減速感、円高の長期化などにより、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

このような経済状況の中、当社グループは、収益基盤の強化という2012中期経営計画の基本方針に基づき、高成長追及事業であるグリーンハウスプロジェクト事業及びウォーターサーバー事業と、安定収益事業であるエネルギーコストソリューション事業をそれぞれ推進してまいりました。グリーンハウスプロジェクト事業は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度や補助金の交付等の政府主導の施策による市場拡大を見込み、太陽光発電システムの販売拡大を進めるとともに、LEDの販売を開始いたしました。ウォーターサーバー事業は、サーバーのデザイン性向上や容器の利便性向上などによる、宅配水の個人向け需要の拡大により、積極的に販売拡大を進めてまいりました。エネルギーコストソリューション事業は、電力料金の削減といった潜在的なコスト削減ニーズに対応したコンサルティング営業を進めてまいりました。また、新たに代理店向けの販売を開始いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高2,536百万円（前年同四半期比17.6%増）、営業利益21百万円（同89.4%減）、経常利益28百万円（同86.4%減）、四半期純損失30百万円（前年同四半期は96百万円の利益）となりました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

〔グリーンハウスプロジェクト事業〕

株式会社グリムスソーラーは、住宅用太陽光発電システムの店舗販売を行うグリーンハウスプロジェクト事業を行っております。グリーンハウスプロジェクト事業につきましては、当第2四半期連結累計期間において「京セラソーラーF C岐阜北」「京セラソーラーF C浜松志登呂」を新規出店し、販売エリアを東日本中心から中部圏へ拡大しております。また催事場での顧客開拓を活用するなど積極的な営業展開を図り、売上高は1,506百万円（前年同四半期比55.7%増）、営業利益は143百万円（同491.9%増）となりました。

〔ウォーターサーバー事業〕

株式会社グリムスプレミアムウォーターは、ミネラルウォーターの宅配を行うウォーターサーバー事業を行っております。ウォーターサーバー事業につきましては、催事販売を中心とした営業展開を図り、販売エリアを拡大し、売上高は289百万円（前年同四半期は7百万円）、営業損失は43百万円（前年同四半期は41百万円の損失）となりました。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

株式会社GRコンサルティングは、電力基本料金削減コンサルティングを行うエネルギーコストソリューション事業を行っております。エネルギーコストソリューション事業につきましては、営業社員の育成が遅れたことにより受注は低調に推移し、売上高は740百万円（前年同四半期比37.3%減）、営業利益は122百万円（同71.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,669百万円となり、前連結会計年度末に比べ161百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が42百万円、未収還付法人税等が73百万円、未収消費税等が69百万円減少したことによるものであります。固定資産は847百万円となり、前連結会計年度末に比べ114百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が132百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,517百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は921百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金が125百万円、未払法人税等が63百万円減少し、1年内返済予定の長期借入金が88百万円、買掛金が72百万円増加したことによるものであります。固定負債は405百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が34百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,327百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,190百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円減少いたしました。これは主に、四半期純損失30百万円及び剰余金の配当51百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は47.3%（前連結会計年度末は49.5%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、期首残高より42百万円減少し、1,092百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は157百万円（前年同四半期は266百万円の獲得）となりました。これは主に、仕入債務の増加額72百万円、法人税等の還付額72百万円、未収消費税等の減少額69百万円、減価償却費50百万円による資金の増加、及び、法人税等の支払額111百万円による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は148百万円（前年同四半期は92百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出154百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は51百万円（前年同四半期は248百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入200百万円による資金の増加、及び、短期借入金の増減額による資金の減少125百万円、長期借入金の返済による支出77百万円、配当金の支払額51百万円による資金の減少によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月2日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,134,895	1,092,322
売掛金	422,550	447,843
商品	25,121	36,670
前払費用	42,332	40,776
未収還付法人税等	73,466	—
未収消費税等	73,832	4,702
繰延税金資産	23,327	29,036
その他	35,680	18,513
流動資産合計	1,831,207	1,669,865
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	95,757	107,929
車両運搬具（純額）	2,020	29,911
工具、器具及び備品（純額）	201,780	275,016
建設仮勘定	12,660	31,836
有形固定資産合計	312,219	444,694
無形固定資産		
のれん	141,216	126,416
ソフトウェア	90,427	76,690
ソフトウェア仮勘定	—	3,500
無形固定資産合計	231,643	206,607
投資その他の資産		
投資有価証券	30,030	30,030
長期前払費用	2,228	4,588
敷金及び保証金	155,394	158,329
繰延税金資産	2,197	3,622
その他	40	50
投資その他の資産合計	189,890	196,619
固定資産合計	733,753	847,921
資産合計	2,564,960	2,517,786

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	268,781	340,815
短期借入金	125,000	—
1年内返済予定の長期借入金	176,160	264,560
未払金	160,386	220,612
未払法人税等	111,969	48,823
未払消費税等	57,188	12,475
預り金	17,224	16,502
その他	11,519	18,133
流動負債合計	928,229	921,922
固定負債		
長期借入金	348,940	383,460
資産除去債務	13,726	13,884
その他	3,933	7,794
固定負債合計	366,599	405,139
負債合計	1,294,829	1,327,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,065	387,305
資本剰余金	126,293	126,293
利益剰余金	792,052	702,467
自己株式	△35,279	△25,341
株主資本合計	1,270,130	1,190,723
純資産合計	1,270,130	1,190,723
負債純資産合計	2,564,960	2,517,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	2,156,463	2,536,297
売上原価	934,075	1,341,568
売上総利益	1,222,387	1,194,729
販売費及び一般管理費	1,018,428	1,173,203
営業利益	203,959	21,526
営業外収益		
受取利息	382	303
受取手数料	1,349	1,526
解約手数料	422	2,001
受取保険金	—	866
還付加算金	—	3,982
その他	769	843
営業外収益合計	2,924	9,524
営業外費用		
支払利息	1,225	3,000
営業外費用合計	1,225	3,000
経常利益	205,657	28,049
特別損失		
固定資産除却損	—	2,166
事務所移転費用	—	15,179
特別損失合計	—	17,346
税金等調整前四半期純利益	205,657	10,703
法人税、住民税及び事業税	67,048	47,858
法人税等調整額	47,176	△7,133
法人税等合計	114,225	40,724
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	91,432	△30,021
少数株主損失 (△)	△5,000	—
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	96,432	△30,021

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	91,432	△30,021
四半期包括利益	91,432	△30,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,432	△30,021
少数株主に係る四半期包括利益	△5,000	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	205,657	10,703
減価償却費	23,263	50,580
長期前払費用償却額	307	454
のれん償却額	—	14,800
受取利息	△382	△303
支払利息	1,225	3,000
固定資産除却損	—	2,166
移転費用	—	15,179
売上債権の増減額 (△は増加)	44,465	△25,292
たな卸資産の増減額 (△は増加)	22,481	△11,548
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	69,130
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△32,057	△732
仕入債務の増減額 (△は減少)	61,837	72,034
未払金の増減額 (△は減少)	△11,391	32,317
未払消費税等の増減額 (△は減少)	28,659	△44,713
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	250	8,205
その他	2,511	3,109
小計	346,829	199,091
利息の受取額	175	97
利息の支払額	△1,561	△3,206
法人税等の支払額	△79,294	△111,242
法人税等の還付額	—	72,720
営業活動によるキャッシュ・フロー	266,149	157,460
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△61,937	△154,641
無形固定資産の取得による支出	△15,462	△951
資産除去債務の履行による支出	—	△7,224
敷金及び保証金の差入による支出	△13,722	△20,518
敷金及び保証金の回収による収入	914	35,242
貸付金の回収による収入	720	133
その他	△2,861	△744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,347	△148,704

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	200,000	△125,000
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△8,300	△77,080
自己株式の処分による収入	—	1,590
自己株式の取得による支出	—	△57
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,560	240
配当金の支払額	△50,250	△51,020
連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	5,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	248,009	△51,327
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	421,810	△42,572
現金及び現金同等物の期首残高	758,045	1,134,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,179,855	1,092,322

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(重要な子会社の設立)

当社は、平成24年11月6日開催の取締役会において、以下のとおり子会社を設立することを決議し、平成24年12月3日付で設立する予定であります。

1. 子会社設立の目的

当社は、従来の商品ラインナップに加え、LED照明の販売に本格的に参入するため、LED照明の販売ノウハウを持つ株式会社エフティコミュニケーションズと当社との間で合弁会社を設立し、当該合弁会社を中核として、LED照明の販売事業を展開いたします。

2. 設立する子会社の概要

1. 商号	株式会社GFライテック
2. 事業内容	LED照明の販売
3. 設立年月日	平成24年12月3日(予定)
4. 本店所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町二丁目13番6号
5. 代表者	代表取締役社長 那須 慎一
6. 資本金	30百万円
7. 決算期	3月31日
8. 大株主及び持株比率	株式会社グリムス 66% 株式会社エフティコミュニケーションズ 34%